

# 全国大学書写書道教育学会 第29回（埼玉）大会 開催要項（第2次案内）

下記の通り、第29回大会を開催します。多数ご参加ください。

- 1、主催 全国大学書写書道教育学会
- 2、後援 埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会（予定）
- 3、開催大学 埼玉大学教育学部
- 4、期日 平成26年10月12日（日）
- 5、会場 埼玉大学教育学部  
所在地 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255
- 6、参加費 4,000円（※大学院生は、2,000円）
- 7、日程（予定）

10月12日（日）

9:00～9:25 受付

◆研究発表

〈第1分科会〉A210教室

9:30～9:35 発表と質疑等の案内 司会 樋口咲子（千葉大学）

9:35～10:05 (1-1) 明治期における字形指導の位置づけと指導内容に関する研究  
横浜国立大学大学院 早川 達也

10:10～10:40 (1-2) 明治後期国語科書キ方教育の歴史的展開  
鎌倉女子大学短期大学部 杉山 勇人

10:55～11:25 (1-3) 大正時代の毛筆習字廃止に関する論争を（再）検討する  
立教大学 ディオ・ロドルフ

〈第2分科会〉A212教室

9:30～9:35 発表と質疑等の案内 司会 豊口和士（文教大学）

9:35～10:05 (2-1) 書道実技におけるICTの動画保存機能を活用したモデリングの研究  
—高等学校芸術科「書道I」臨書学習での実践を通して—  
福岡教育大学大学院 八谷 勝生

10:10～10:40 (2-2) 高等学校芸術科書道の学習における前衛書の今日的意義Ⅱ  
—異文化相互理解を視野に入れた鑑賞教育—  
常磐大学・濁協埼玉中学高等学校 田畑 理恵

10:55～11:25 (2-3) 各教科の教科書に題材を取った硬筆手本の作成を通じて  
三重大学 林 朝子

〈第3分科会〉A213教室

9:30～9:35 発表と質疑等の案内 司会 津村幸恵（千葉大学）

9:35～10:05 (3-1) 漢字習得における書字の効果についての基礎研究  
—書字・音読・黙読・選択による学習効果と漢字構造等—  
浪川町立浪川中学校 菅野陽太郎

10:10～10:40 (3-2) 南オーストラリア州でのHandwritingの学習テキストが  
日本の書写教育に示唆する要素  
信州大学 小林比出代

10:55～11:25 (3-3) 右払いやはねから感受される視覚的效果  
岩手大学 平田 光彦

11:25～12:30 昼食

12:30～13:20 ◆総 会（詳細は、別紙「総会次第」を参照） C1教室

13:30～16:30 ◆シンポジウム「筆記具（硬筆・毛筆など）の特性を生かした学習の工夫」C1教室

【第1部】プロジェクトの研究成果発表

- 13:45～14:05 (1) a 筆記具の効果的使用をテーマとする書写教育研究の史的考察—課題と展望—  
広島大学 松本 仁志  
b 学校で使用される筆記具の教育史—国語科書写における筆記具の学習の見地から—  
新潟大学 清水 文博
- 14:05～14:25 (2) 毛筆把持による硬筆の「持ち方」改善メカニズムの解明  
静岡大学 杉崎 哲子
- 14:25～14:45 (3) 小学校低学年期における毛筆経験の硬筆書字への影響  
横浜国立大学 青山 浩之
- 14:45～15:05 (4) 毛筆の機能とマグネットボードを用いた書字学習用具の開発  
上越教育大学 押木 秀樹

【第2部】シンポジウム

15:15～16:30

パネラー	横浜国立大学	青山浩之	上越教育大学	押木秀樹
	静岡大学	杉崎哲子	広島大学	松本仁志
コーディネーター	武蔵野大学	廣瀬 裕之		

16:40 閉 会